

兵庫県のにり漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 4号)

海域全般に、小型珪藻のキートセロスとスケルトネマがわずかに確認されますが、発生量は少ない状況です。窒素は、陸水等の影響が見られた地点を除き、海域全般に概ね3 $\mu\text{g-at/L}$ 前後の値でした。

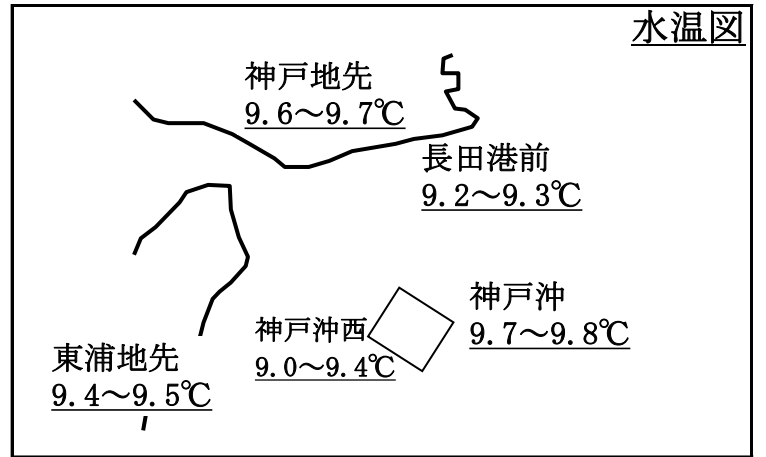
(水温) 神戸地先は平均9.6 $^{\circ}\text{C}$ 、神戸沖は平均9.6 $^{\circ}\text{C}$ 、東浦地先は平均9.4 $^{\circ}\text{C}$ 。
 (塩分) 神戸地先：32.06~32.35psu。神戸沖：32.22~32.40psu。東浦地先：32.22~32.26psu。
 (栄養塩、珪藻)

神戸地先の須磨以東では、陸水の影響により窒素の値が、概ね5~6 $\mu\text{g-at/L}$ であった。また、キートセロスが海水1mLあたり100~200細胞とやや見られた。その他の海域では、栄養塩を消費する珪藻類はほとんど確認されず、窒素の値は3 $\mu\text{g-at/L}$ 前後であった。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	10.4	9.6	9.3	10.3
	窒素	3.3	3.9	5.9	6.3
	リン	0.33	0.40	0.30	0.37
神戸沖	水温	9.8	9.6	9.4	10.3
	窒素	2.1	2.6	3.2	1.5
	リン	0.15	0.37	0.24	0.17
東浦地先	水温	10.3	9.4	9.6	10.3
	窒素	1.3	3.0	3.2	1.2
	リン	0.27	0.35	0.32	0.29

(1/27)

(2/22)



栄養塩 (窒素) 図

2022年 2月18日調査

上げ潮 (明石海峡：西流)

調査時間； 8:12~10:37

